



あいことば 上宇部 2025

～ 「あい」「ことば」を大切にする学校 ～

05.01 NO-09

学校運営協議会 + ワーキンググループ すてきな地域の方 と 6年生の急成長!!

4月28日は第1回の学校運営協議会でした。前半は、委員さんと校長、教頭とで、上宇部小の学校運営の方向性や地域と学校の連携・協働の基本的なスタンス等について共有しました。その後、学校運営のイメージマップとなるグランドデザインについて協議しました。委員さんは、提案したグランドデザインの細かな表現等について質問するだけでなく、「〇〇ではどうだろうか?」と提案する委員さんもおられました。さらーっと流さないところからも、参加者全員が、学校運営の当事者としての意識をもっておられることを感じることができました。やはり上宇部はすてきな地域です。

後半は、6年生の児童を交えての熟議でした。一昨年度、児童によって考案された、チャレンジ目標「あい手の考え聞き合おう」「あい手に伝えるあいさつを」「あい手も楽しい外遊び」を達成するために考えた、「ふわふわことば」について、学校運営協議会委員さんと深堀するための熟議でした。

上宇部小では、学校運営協議会と、委員以外のオブザーバー参加がある熟議とを、明確に区別することとしました。

<学校運営協議会>

委員さんによる学校運営を俯瞰的に見ながら、学校運営そのものについて協議する場

<ワーキンググループ>

学校運営協議会委員さん+αで協議したり、意見交換したりする会で、取組そのもの(細部)等について協議する場



30分弱の熟議の後、各グループからの発表がありました。今回は、なんとすべてのグループが児童の発表でした。1ヶ月前は、5年生だった子どもたちは、6年生という肩書を背負った瞬間、大きな成長をしたようです。子どもたちが発表するたびに、各グループの地域の方から、「上手にまとめたね～」、「発表よかったよ～」と笑顔で声をかけられていました。



地域の方との熟議は、子どもたちを成長させる、すてきな一場面になっています。